

平成28年度 見能林小学校学校評価(教職員アンケート結果)

- ① 子どもたちは楽しい学校生活を送っている。
- ② 基礎・基本を重視し、よく分かる授業を行うために工夫や準備を行っている。
- ③ 見小っ子授業のルール～10のやくそく～を常に意識し、徹底させている。
- ④ 自主学習の推進と定着に取り組んでいる。
- ⑤ 読書活動の推進に努めている。
- ⑥ いじめや仲間はずしを絶対に許さない学級・学校づくりに取り組んでいる。
- ⑦ わくわく班活動は教育効果を上げている。
- ⑧ 人権教育年間指導計画に基づき、実効性のある人権学習・人権教育活動を推進し、態度化・行動化につなげる取り組みを行っている。
- ⑨ 発達障害についての理解を深め、特別な支援を必要とする児童を把握し、適切な支援策を講じている。
- ⑩ 子どもたちの悩みや困ったことなどに対する相談に応じている。
- ⑪ 教職員の共通理解のもと、問題行動の早期発見と迅速・的確な対応に努めている。
- ⑫ 叱責や説諭のみにとどまることなく、児童のよさを引き出す生徒指導に取り組んでいる。
- ⑬ 家庭訪問や電話連絡等の細やかな対応を進め、保護者との信頼関係を築き、連携しながら教育を進めることができている。
- ⑭ 自らの危機管理・防災意識を高め、積極的に安全・防災教育に取り組んでいる。
- ⑮ 自らの力量アップのために目標をもち、自主的・主体的に研鑽を重ねることができている。
- ⑯ 社会の変化に対応するために国際理解教育の推進に取り組んでいる。
- ⑰ 社会の変化に対応するために情報教育(IC T活用能力)の推進に取り組んでいる。

